

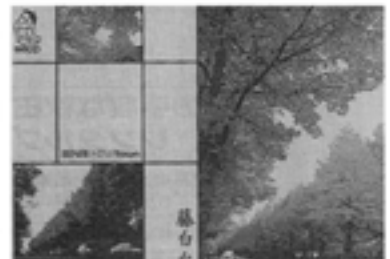
ひがしまち街角広場から発信

# 「千里グッズの会」が手づくり発行へ

## 千里の絵はがき

【今回頒布する作品の一部】

(いずれもカラー)



住居的要素の手づくりによる千里の絵はがきが、  
「ひがしまち街角広場(新千里駅前)」を拠点として  
頒布されていきます。

千里の絵はがきプロジェクトを主催する「千里グッズの会」は、  
「ひがしまち街角広場」を拠点として、  
千里の絵はがきプロジェクトチームが企画制作して  
いる。絵はがきの約1000点の中から、  
3月1日から1か月間、ひがしまち街角広場  
で試行的に販売と予約受付を開始する。このうち、  
千里の絵はがきについては、千里ニュータウン  
完成を記念して、大阪府千里センターから発  
行されているが、今回の制作は約数  
千枚の、千里ニュータウンの新しいまはがき  
を制作する。この手による「コミニティ・  
ジールの創造プロジェクト」は、

### ◆ひがしまち街角広場で 展示と販売開始

千里の絵はがきをつくるプロジェクトチーム  
(asep)が制作した絵はがきは1000枚、



### ◆景観から「1」つな研究結果まで

これまで制作した作品は、千里ニュータウン  
各所の景観だけでなく、街区ごとの紹介マップ、  
団地のペーパーマップ、開発計画、建設状況など  
から、大阪大学大学院の都市研究を主とした住  
居環境や都市・农村の「コンプレックス」、小  
学校校舎、上新田団地の開発計画、地盤入り街角  
広場などといった「1」つな研究結果を教養されて

### ◆ホームページで紹介中

今回の絵はがき制作に、特に力を入れている  
のが大阪大学大学院で都市研究建築・都市計画  
の鈴木敏・米津博助教授と学生たち。  
グループのホームページにも制作中の内容を  
紹介しています。絵はがきづくりについては、  
またホームページをご覧ください。(編集)

「日本のニュータウンのバイオニアで良好な  
住環境を千恵は、贈るべき風景や歴史を

いながら、絵はがきの素材はあくまでも紙で  
す。日本では、絵はがきという種類のものが  
アートのものが一般的ですが、我々はもっと  
さまざまな可能性があると考えています。

千里の絵はがき制作プロジェクト  
のみなさん(ひがしまち街角広場)

